

報告事項 3

令和4年度県立高等学校の全日制単位制への改編及び学科・コース
の新設・改編について

このことについて、別紙資料に基づき報告します。

令和3年7月7日

高等学校教育課

令和4年度県立高等学校の全日制単位制への改編及び 学科・コースの新設・改編について

愛知県教育委員会では、令和2年2月に策定した「県立高等学校教育推進実施計画（第2期）」に基づいて、多様な生徒のニーズに応える学校づくりを推進しています。

令和4年度は県立高等学校8校において改編等を行います。

1 全日制単位制への改編

学校名	課程等	ねらい
県立守山高等学校	全日制学年制 普通科 →全日制単位制	多様な選択科目から将来の進路希望や興味・関心に応じて生徒自身が選んで学習できることや、充実したキャリア教育によって、自ら学びに向かい、自己の可能性を伸ばしていくことができる人材の育成を目指す。
県立幸田高等学校	普通科 (本県初)	<div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;"> 同時に「企業連携コース」を設置し、企業での実習を含む体験的な学びを通して、地域の企業で即戦力として活躍できる人材の育成を目指す。 (「3 コースの新設・改編」参照) </div>

2 学科の新設・改編

学校名	学科名	ねらい
県立瑞陵高等学校	理数科 (県立初)	普通科のコスモサイエンスコースでの実績を生かし、理数教科に関する系統的な探究活動を通して、多角的・複合的に事象を捉えて課題を解決する力や、新たな価値を生み出す創造的な力を身に付け、ものづくり産業を含む科学技術分野の研究や開発を支える人材の育成を目指す。
県立岡崎北高等学校		
県立 ^{しやうふう} 東海樟風高等学校 ※県立東海商業高等学校から校名を変更	総合ビジネス科、 情報科 →総合情報科 (本県初)	AI、IoT、ビッグデータなどを核とする情報化の進展に対応したデジタル技術を習得し、ICTとビジネスを融合して新たな価値やイノベーションを創出できる、産業界が求める人材の育成を目指す。

3 コースの新設・改編

学校名	コース名	ねらい
県立守山高等学校	企業連携コース 各40名 (本県初)	職業に関する基礎的な科目を学んだ上で、週1回程度の企業実習を一定期間継続して体験すること(デュアルシステム)等を通して、望ましい勤労観・職業観の醸成を図り、地域の企業で即戦力として活躍できる人材の育成を目指す。
県立幸田高等学校	※守山高等学校は 情報ビジネスコースからの改編	
県立春日井高等学校	コスモサイエンスコース →理数コース 40名 (本県初)	コスモサイエンスコースでの実績を生かした系統的な探究活動を通して、理数を基盤とする思考力・判断力・表現力を身に付け、ものづくり産業を含む科学技術分野の研究や開発を支える人材の育成を目指す。

4 工科高校におけるコースを設置する学科の拡大

学校名（学科名）	コース名	ねらい
県立小牧工科高等学校 (環境科学科、 <u>情報デザイン科</u>)	生活コース 各 30 名	家庭科などの生活関連科目に関する学習、ものづくり企業で活躍する女性による講演や職場訪問などの取組を充実させ、ものづくり企業等で活躍できる女性人材や男女共同参画を促進する人材の育成を目指す。
県立岡崎工科高等学校 (環境科学科、 <u>情報デザイン科</u>)		

※ 県立小牧工科高等学校、県立岡崎工科高等学校ともに、環境科学科からだけでなく、情報デザイン科からも「生活コース」に進むことができるようにします。

5 実施時期

令和4年度生徒募集から